

楽しく作る夏野菜カレー！ 給食センター1日体験



YouTube で動画が見れます！

7/30[Tue]



▲大きなへらを使って肉を炒める児童たち

市内の義務教育学校4年生を対象にした、給食センター1日体験（主催：多久市学校給食センター）が行われ、64人の児童が参加しました。

普段は見ることのできない調理風景を間近で見て、野菜のカットや食材を炒めるなどの体験をした児童たち。多久産のタマネギやナスを使って夏野菜カレーを作り、東多久公民館で味わいました。

食後は、栄養教諭による食育授業や大豆を箸で器に移すゲームも行われ、参加した児童からは、「こんなに作るのが大変だとは思わなかった。新しい友達もできて、とても楽しい体験だった」と元気な声が聞かれました。

力強く山笠が駆け抜ける 第71回 多久山笠

8/16[Fri]

多久市恒例の夏祭り、多久山笠（主催：多久山笠委員会）がJR多久駅周辺で開催され、多くの来場者で賑わいました。例年8月15日と16日に開催されますが、初日は台風の影響で中止に。長い歴史の中でも初めてのことでした。

2日目は予定通り、人形山2台と提灯山2台が巡行し、訪れた人々を魅了しました。また、今年も多久山笠の写真展があいぱれっと内で行われ、来場者は懐かしそうに時代ごとの写真を眺めていました。

多久山笠保存会総取締役の鳥井勝久さんは、「多久山笠は多久市に欠かせないお祭りです。より多くの人に楽しんでもらえたら嬉しいです」と笑顔で話されました。

祭りの最後には、約800発の花火が盛大に打ち上がり、夜空を鮮やかに彩りました。



▲四角山を組み立てる若衆たち



▲美しく飾られた人形山



▲通りを走る2台の提灯山



▲迫力満点！提灯山の曳き廻し